

令和3年10月5日

報道関係各位

公益財団法人
新潟市芸術文化振興財団
理事長 徳永 健一

新潟市歴史博物館「五十嵐浚明」展図録の受賞について(お願い)

日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度当財団が指定管理を受け運営しております新潟市歴史博物館が、令和2年度に開催した展覧会「生誕320年記念特別展 五十嵐浚明」の図録が、第33回国華展覧会図録賞を受賞することになりましたので、別紙のとおりご報告申し上げます。

國華賞は日本美術・東洋美術の優れた研究に対し贈られる名誉ある賞ですので、広く新潟の皆様にお知らせいたしたく、広報にご配慮いただけますよう、何卒お願い申し上げます。

問い合わせ先

新潟市歴史博物館 みなとぴあ

担当：大森慎子 中村里那

電話：025-225-61111

FAX：025-225-6130



新潟市歴史博物館「五十嵐浚明」展図録の受賞について

令和2年度に開催した当館展覧会の図録がこの度、下記のとおり受賞することになりましたのでご報告いたします。

- 1, 受賞対象 「生誕320年記念特別展 五十嵐浚明」図録
- 2, 受賞内容 第33回国華展覧会図録賞(國華社・朝日新聞社主催)
- 3, 授賞式 10月28日(木) 國華社(東京都中央区築地)
- 4, 國華賞とは 1889(明治22)年に岡倉天心らにより創刊された雑誌『國華』の創刊100周年を記念して創設された賞。日本美術・東洋美術の優れた研究を顕彰する権威ある賞として知られる。展覧会図録賞受賞は過去9件。

【展覧会図録】

監修：武田光一 企画：五十嵐浚明展準備会
編集：新潟市歴史博物館 制作：株式会社アステージ
執筆：武田光一、岩田多佳子、伊東祐之、中村里那、大森慎子
翻字：本井晴信、岩田多佳子、伊東祐之
漢詩訳読：角谷聡(新潟大学准教授)
規格：A4 264頁

- ・五十嵐浚明作品を中心に108点をカラーで掲載
- ・全作品解説、関連年表、落款・印譜、関連史料43件等掲載



五十嵐浚明展図録

【展覧会】「生誕320年記念特別展 五十嵐浚明」

- ・みなとびあ歴史発見プロジェクト事業(みなとまち新潟の歴史を発見し盛り上げる事業)
協賛：NST新潟総合テレビ、北陸ガス、日和山五合目、NSGグループ、(株)本間組、(株)田中屋本店、株式会社堀川、(有)新潟たけうち、ハミングツアー
- ・会期：2020(令和2)年11月14日(土)～12月27日(日)
- ・主催：新潟市歴史博物館(芸術文化振興基金助成事業)
- ・共催：新潟日報社 BSN新潟放送
- ・内容：五十嵐浚明(1700-81)は、新潟湊で生まれた江戸時代中期の絵師。江戸で狩野派を学び、京都では池大雅ら多くの文人と交流。天皇から法眼(ほうげん)の位を得て帰郷した。独自の表現を確立し、晩年には天皇の勅命で絵を献上する栄誉を得る。県内絵画史で筆頭に上がる浚明の画業の全貌を明らかにした、初の大規模な回顧展。



チラシ



会場風景